

- 1 [スタート] ボタンをクリックし、[コントロールパネル] を選択します。



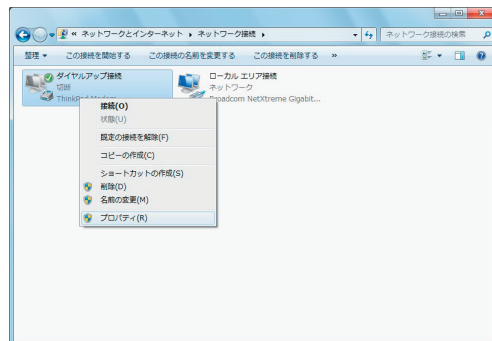
- 2 [ネットワークとインターネット] カテゴリの中の、[ネットワークの状態とタスクの表示] をクリックします。



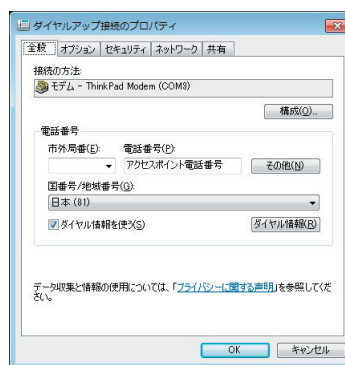
- 3 左側のタスクの中から [アダプターの設定の変更] をクリックします。



- 4 設定した名前の接続アイコンを右クリックし [プロパティ] を選択します。



- 5 [ダイヤルアップ接続のプロパティ] 画面が表示されます。[ダイヤル情報を使う] にチェックし、以下の入力と設定が行われているか確認します。



接続の方法：

- ◆ ご利用されるモデム：選択する

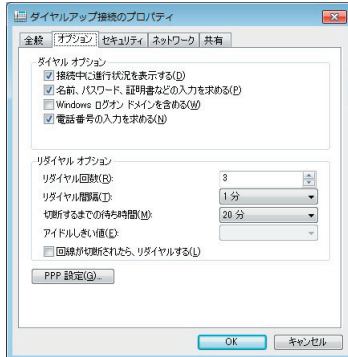
電話番号：

- ◆ 市外局番：空白
- ◆ 電話番号：アクセスポイント電話番号

国番号 / 地域番号：

- ◆ 日本 (81)：選択する
- ◆ ダイヤル情報を使う：チェックする

- 6 [オプション] タブを選択し、以下の入力と設定が行われているか確認します。



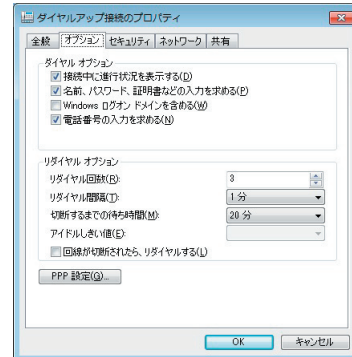
ダイヤルオプション：

- ◆ 接続中に進行状況を表示する：チェックする
- ◆ 名前、パスワード、証明書などの入力を求める：チェックする
- ◆ Windows ログオンドメインを含める：チェックしない
- ◆ 電話番号の入力を求める：チェックする

リダイヤルオプション：

- ◆ リダイヤル回数：任意
- ◆ リダイヤル間隔：任意
- ◆ 切断するまでの待ち時間：任意
- ◆ 回線が切断されたら、リダイヤルする：チェックしない

- 7 [セキュリティ] タブを選択し、以下の設定が行われているか確認します。



データの暗号化：「暗号化は省略可能」を選択する

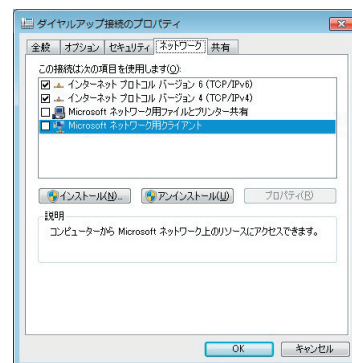
認証：「次のプロトコルを許可する」を選択する

- ◆ 暗号化されていないパスワード：チェックする
- ◆ チャレンジハンドシェイク認証プロトコル：チェックしない
- ◆ Microsoft CHAP Version 2：チェックする
- ◆ Windows のログオン名とパスワード（およびドメインがある場合はドメイン）を自動的に使う：チェックしない

対話型ログオンおよびスクリプトの実行

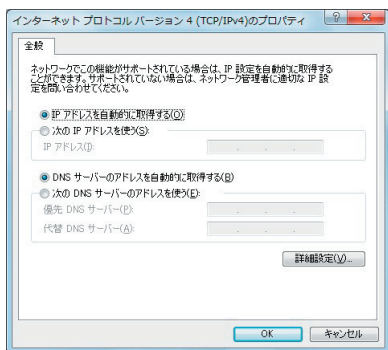
- ◆ ターミナルウィンドウを表示する：チェックしない
- ◆ スクリプトを実行する：チェックしない

- 8 [ネットワーク] タブを選択し、以下の設定が行われているか確認します。



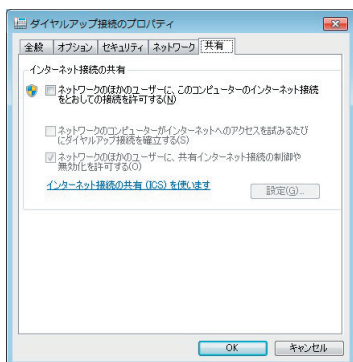
- ◆ インターネットプロトコルバージョン 6 (TCP/IPv6)：任意
- ◆ インターネットプロトコルバージョン 4 (TCP/IPv4)：チェックする
- ◆ Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンタ共有：チェックしない
- ◆ Microsoft ネットワーク用クライアント：チェックしない

- 9 [インターネットプロトコルバージョン4 (TCP/IPv4)] を選択し、[プロパティ] ボタンをクリックします。[インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4) のプロパティ] 画面が表示されますので以下の設定が行われているか確認し [OK] ボタンをクリックします。



- ◆ IP アドレスを自動的に取得する：選択する
- ◆ DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する：選択する

- 10 [共有] タブをクリックして、以下の設定が行われていることを確認し [OK] ボタンをクリックします。



インターネット接続の共有：

- ◆ ネットワークのほかのユーザーに、このコンピュータのインターネット接続をとおしての接続を許可する：チェックしない